

			科目コード	245
科目名	総合実習 (Integrated Clinical Nursing Practice)		開講学科	看護学科
選択区分	必修	単位数 (時間)	2 単位 (90時間)	履修時期
				4 年次前期
担当教員	看護学科全教員 (基礎教育講座教員を除く)		科目区分	専門科目
実習目的	臨地実習の最終段階として、各看護学で学んできた知識・技術・態度を統合し視野を広げることで、自己の看護観を深めることができる。			
実習目標	1. 看護管理の視点と実践とのつながりを理解できる。 2. 優先順位や時間管理等を考えながら行動できる。 3. 看護チーム内の連携・協働の実際を理解し、チームメンバーの一員として自覚をもって行動できる。 4. 多職種間連携によるチーム医療活動について理解できる。 5. 主体的に、体験からの学びを振り返り、統合・共有・発展することができる。			

## 授業内容

<p>1. オリエンテーション 4月クラスガイダンス同時実施 実習可能な施設・病棟の説明を受け、希望票を提出する。 学生の希望をもとに実習場所を調整し、学生ホールに掲示する。</p> <p>2. 総合実習準備週間 Part I 6月5日～9日 担当教員に面談し、実習場所と体験可能な学習項目や方法の説明を受ける。 展開例を参考に、主体的に実習計画を立案・修正する。</p> <p>3. 総合実習準備週間 Part II 7月10日～14日 体験交換会のオリエンテーション 実習期間中の具体的な行動計画を立てる、受け持ち患者の紹介を受け、事前学習を行う。 グループ全員で打合せを行い、実習および体験交換会の準備を整える。</p> <p>4. 臨地実習 1) 実習期間 平成29年7月18日(火)～7月26日(水) 2) 実習場所 愛媛県立中央病院、伊予病院、愛媛大学医学部附属病院、松山記念病院、松山赤十字病院 まつやま助産院 3) 実習展開の方法 目標1の展開例：看護管理責任者や病棟管理者、認定看護管理者からの臨床講義 管理者業務のシャドウィング 目標2の展開例：受け持ち患者の看護計画立案と看護過程の展開、優先順位を考えた行動計画の立案・実施 複数患者の受け持ち(学生ペア受け持ち、交代受け持ち、学生チーム部屋受け持ち等) 看護師の行動の意味を考えるシャドウィング 目標3の展開例：担当看護師やチームリーダーへの報告・連絡・相談(打ち合わせ) 受け持ち患者の申し送り、チームカンファレンスに参加 外来や他病棟の看護師との連携・協働場面に参加、リーダー業務シャドウィング 目標4の展開例：職種横断的なチーム活動の臨床講義 多職種カンファレンスへの参加や他職種シャドウィング</p> <p>5. 体験の統合・共有 7月27日(木)～28日(金)午前 個別に実習体験を振り返り、学びを言語化するとともにグループで共有・ディスカッションする。 チームプレゼンのテーマを決定し、発表準備を行う。 体験交換会の開催準備を分担して行う。</p> <p>6. 体験交換会 目的：学生同士または指導者と学びを共有し、積極的に意見交換を行うことで看護観を発展させる。 日時：7月28日(金)午後 場所：大学内 3会場に分かれて実施、1グループの発表15分(発表+意見交換) 参加者：学生、教員、病院側実習指導者・看護管理者 運営：会場設営、司会・進行・受付は学生が担当する。</p>	
成績評価方法	実習目標到達度の自己評価(100点)・教員評価(100点)
教科書	各領域の教科書を用いる
参考図書	各領域の参考書を用いる
備考	実習時間 原則8:30～16:30 ※実習内容により、担当教員および実習指導者の許可を得て、最長19:00までの延長を認める(例：手術直後の看護や夜間に面会がある家族への退院指導等)。